

市の組織の一部が変わります

問合せ 人事課 ☎9104

重点施策の推進と直近の行政課題に対応し、新たに策定する第6次廿日市市総合計画に向け、市民一人一人が幸せに暮らせるまちづくりが推進できるよう、実効力のある組織づくりを行いました。

1 分権政策部経営政策課を再編しました。

ポイントは、ココ！

計画的に、スピード感を持って重点施策を推進するため、重要課題や特定の事業に取り組む専任の組織を設置しました。

(1) 「行政経営改革推進室」の設置

【市役所4階】

直通電話番号 ☎9127

ポイントは、ココ！

効率的な組織運営と持続可能な財政基盤の構築を図るため、行政経営改革と公共施設マネジメントを推進します。

(2) 「シティプロモーション室」の設置

【市役所4階】

直通電話番号 ☎9221

ポイントは、ココ！

「人口減少社会」へ対応し、将来にわたり活力あるまちづくりを進めるため、多様な地域特性を生かした交流・定住を促進し、本市の魅力を効果的に発信するシティプロモーション事業などを実施します。

(3) 「都市活力企画室」の設置

【市役所5階】

直通電話番号 ☎9222

ポイントは、ココ！

地域経済の活性化、企業立地による雇用創出や定住人口の維持・増加を目指し、平良・佐方地区の新機能都市開発構想の具現化など新たな都市活力の創出を図ります。

2 環境産業部に「吉和魅惑の里開園企画室」を設置しました。

【吉和支所】

直通電話番号 ☎2119

ポイントは、ココ！

吉和地域の活性化と観光振興を促進するため、「吉和魅惑の里」の活用策を検討するとともに、平成28年4月からの開園に向けた準備を行います。

3 福祉保健部に「福祉総務課」と「生活福祉課」を設置しました。

【市役所1階】

ポイントは、ココ！

福祉保健部社会課を、総合的な福祉施策を企画・調整する「福祉総務課」と、生活保護業務や生活困窮者自立促進支援事業を担う「生活福祉課」に再編します。

(1) 福祉総務課

・「福祉企画グループ」

直通電話番号 ☎9150

市の福祉施策の企画・調整

・「地域福祉グループ」

直通電話番号 ☎9151

民生委員・児童委員、社会福祉協議会との連携、福祉センター

(2) 生活福祉課

・「生活支援・管理グループ」

直通電話番号 ☎9165

生活困窮者の自立支援、中国残留邦人などの支援給付

※「はつかいち生活支援センター」

直通電話番号 ☎9220

・「保護グループ」

直通電話番号 ☎9166

生活保護

4 教育部に「アジアトライアスロン大会事務局」を設置しました。

【市役所4階】

直通電話番号 ☎9163

ポイントは、ココ！

平成28年4月に開催するASTCアジアトライアスロン選手権大会の開催準備などを円滑に行います。

いわゆる中山間の地域に住むのは初めてでした。吉和に来る前は、関東や関西などの大きな都市に住んでいました。初めて住む場所で、廿日市市で初めて設置された支援員という役割を担うことができるのか、不安でいっぱいでした。しかし、吉和の皆さんの温かさに助けられ、任期を全うすることができました。

道ですれ違ふとき、あいさつが自然と交わされ、まだ私のことを知らない方からも気軽に声を掛けていただいたり、少し立ち寄っただけなのに、野菜をお土産にいただいたりしたこともありました。挙げるときり



地域支援員（吉和地域担当）
吉富 有美 さん（33歳）
（よしどみ・ゆみ）

Profile
阿品台出身。青年海外協力隊として2年間フィジーに滞在し、地域のごみ問題に貢献。平成23年8月から地域支援員として吉和地域を担当。

今後も吉和に関わり続けたい！

がないほど、温かく迎え入れてくださったことを今でも覚えています。

赴任して初めて取り組んだ戸別訪問調査や取材では、昔は農作業の道具を手作りしていたり、雪の多い冬場には家の中での作業が中心になることを聞いたり、吉和地域の森の特徴を覚えてもらったりなど、普段なかなか聞くことのできない専門的なことを分かりやすく教えてもらうことができました。

こうした活動で知り合った方とのつながりや、お聞きしたことが、吉和おさんぽギャラリーの開催に結びつき、その後の私が取り組んできた活動のベースになりました。

吉和地域にはこれからも住み続け、いろいろな形で関わりを持ち続けたいと思っています。吉和の人は農作業にしても、生活習慣にしても、雪が深くなる前にここまでやっておこうとか、1年間の時間の使い方が自然に育まれていると感じます。冬と夏では生活リズムが違います。そういった吉和のメリハリを付けた上手な時間の使い方が真似できるようにすることが目標です。

最後になりましたが、これまで活動に共感し協力していただいた皆さま、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

吉和地域で地域支援員として活動してきた吉富有美さんが平成27年3月をもって任期を満了し、退任されました。吉富さんは廿日市市で初めての地域支援員として、平成23年8月からおよそ3年半、吉和地域で地域のひとと協力しながら地域活動の支援を行って来ました。



ありがとうございます。吉和！

街を守る 安心を守る 消防団員募集

廿日市市では消防団への入団者を募集しています

問合せ
消防本部警防課
☎9233

消防団員は、普段自分の職業などを持ちながら、平常時には地域の防火・防災の担い手として、また、災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行い、地域の防災リーダーとしての役割を担っています。

近年、消防団員数は減少傾向にあり、高齢化も進んでいることから、将来の担い手となる若い団員の確保に取り組んでいます。

今後、町内の企業などに入団を呼び掛け、消防団の活性化につなげることも、地域防災体制の一層の充実を図っていきたく考えています。

また、平成26年度に女性隊を設立しました。女性団員の募集も積極的に行い、女性ならではの活動を行っていきたく考えています。

消防団は、地域に密着した防災機関として「我が街を災害から守る」という使命感のもと、地域で発生した火災の消火活動や、地震・風水害などの各種災害はもちろん、災害の予防広報などを

行っています。また、地域住民の生命・財産を守る重要な役割を担い、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。

消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。

入団資格
入団資格は、廿日市内に在住または勤務している18歳以上で男女問わず誰でも入団することができます。

消防団員の活動
消防団員の活動は、火災時の消火活動、火災予防、風水害などの災害対応、警戒、捜索、演習・訓練、水利・機械・施設の点検、防火指導などです。

消防団入団後の処遇
消防団活動に対する団員報酬、および災害または訓練に参加した際に出動手当が支給されます。

入団申し込み
廿日市消防署・大野消防署・宮島消防署・廿日市消防署佐伯分署・廿日市市役所吉和支所へ随時申し込んでください。